

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（生駒市立生駒中学校）



実施日・実施期間

令和7年4月23日～5月12日

実施内容

タイトル「様々なジャンルの本を楽しく読もう！」

- ・特集コーナーでは、図書委員会による「おすすめ本」を展示しました。
本には、おすすめポイントや、あらすじなどを書いた「おすすめカード」をつけました。
また、書架上でも、それぞれのジャンルから読んでほしい本を展示しました。
- ・こどもの読書週間期間は、貸出を一人2冊から5冊に増やしました。
- ・三者懇談会期間は、保護者に向けて、家族貸出を実施しました。
- ・新生入生には図書室オリエンテーションで、図書室の使い方、NDC（日本十進分類法）の説明と、蔵書の紹介などを行い、最初の一冊を選んでもらい貸出しました。

おすすめ本
コーナーの
様子→
よく貸し出さ
れています



児童生徒の様子

- ・図書委員のおすすめ本は、皆、興味深そうに、おすすめカードを読んだり、本を手にとってみたり、借りたりしていました。
- ・5冊貸出は例年通り好評でした。
- ・家族貸出では、1年生の保護者も来室がありました。

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（生駒市立生駒南中学校）



実施日・実施期間	令和7年4月17日～5月30日
実施内容	●タイトル「オリエンテーション」4月17日（木） 一年生を対象に、「南中図書館のしおり」を使って、図書館の利用方法、マナー、日本十進分類法、本の並び方、探し方、背ラベルの見方、「朝読」の説明を行う。 ●タイトル「図書館開き」4月15日（火）～ 委員による図書館運営開始。2,3年生が新1年生の委員に仕事を教える。 ●タイトル「1年生が好きな本、マンガ」4月18日（金）～5月12日（月） オリエンテーションの時に、答えてもらったアンケートに基づき、1年生の好きな本とマンガを展示。朝読にも役立ててもらうため、南中図書館にないものは市の図書館から団体貸出しし展示。 ●タイトル「クラス対抗チャレンジ読書」5月2日（金）～ 本を1回借りるごとに、1枚パズルのシールをもらって、担任の先生のおすすめの表紙（27枚のシールで完成）を完成させる。1番早く完成させたクラス全員に手作りしおりをプレゼント。 ●タイトル「移動図書館」5月13日（火） 新一年生に貸出しを促すため、昨年度購入した新刊、2,3年生の委員のおすすめ本を渡り廊下のところに持っていく、その場で貸出しする ●タイトル「委員によるブックハンティング」5月8日 委員全員に南中図書館に入れてほしい本のリクエストを3冊ずつ書いてもらい、司書教諭と司書で、購入を検討し、購入後、そのうちの1冊にポップを書いてもらい、展示。
児童生徒の様子	オリエンテーションでは、貸出しの練習もかねて、全員1冊は借りるように言ったが、最初のクラスでは、ほとんどの生徒が何冊も借りていき、貸出しが授業時間をこえても続いてしまったので、次のクラスは1冊に限定して行った。さっそくリクエストする生徒もあり、読書意欲が旺盛なことが伺えた。移動図書館では、1年生が楽しそうに本を選びに来てくれ、42冊の貸出しがあった。イベントとして、クラス対抗ものは、1年生が盛り上がる。図書館に気楽に寄ってもらえるようこれからも色々試してみたい。
備考	移動図書館は、本の移動や準備が少し大変だが、好評だったので、できれば新刊がまとめて入るごとに行うなどして、回数を増やせば、図書館から遠い教室にいる1年生の読書意欲を刺激できると思う。他校の司書の先生方とも情報を共有しながら、図書館へ行く楽しさを広めていけたらと思う。

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（生駒市立生駒北中学校）



実施日・実施期間

令和7年4月24日～5月30日

実施内容

タイトル「先生からみんなへ、愛をこめて!」

・新1年生のオリエンテーションでは、中学生としての図書室の使い方を一通り説明しました。背ラベルに注目し、そこに書かれた3桁の数字が何を意味しているかを解説し、実際に使ってみることでNDC（日本十進分類法）を身近に感じてもらうようにしました。具体的には、市の図書館で借りた絵本にNDCをつけてみるという作業です。図書館では「E」と分類されている絵本に、別の視点から見たらどんな分野に分類できるか考えてもらいました。少し詳しい分類表を作って渡し、各自1冊ずつ絵本に「E」以外のNDCを付けてもらいました。今年はじっくり絵本を読み込み、様々な観点から複数のNDCを付ける生徒が多かったです。正解はないと伝えと、皆のびのびと発想を広げてくれました。

・図書委員会では、先生方にお薦め本を書いてもらう活動をしました。各学年担当の先生方にお薦め本のタイトルやお薦めポイントを書いてもらうカードを手分けして渡し、回収しました。お願いした先生全員がカードを書いてくださったので、蔵書にない分は購入したり図書館から借りたりして、カードと本をセットにして展示しています。



児童生徒の様子

絵本のNDC付けは、皆真剣に取り組んでくれました。今までは分類法のことを深く考えたことはなかったが、自分でやってみて難しいものだったと思った、絵本の見方が変わった、じっくり絵本を読めて楽しかった、などの感想を書いてくれました。

先生方の推薦本は、各先生の個性がしみ出たユニークなラインナップになりました。生徒たちは興味深く見っていますが、まだ貸し出しにはあまり繋がっていません。もっともっと借りてもらいたいので、貸出推進の企画を来月は考えています。

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（生駒市立緑ヶ丘中学校）



実施日・実施期間

令和7年4月21日(月)～5月30日(金)

実施内容

タイトル「みんなの“推し”本！」

・全国の中学生・高校生・大学生のビブリオバトルが選んだ“推し”本を特集展示しました。同世代が紹介している本ということで、興味を持ち読んでくれたように感じました。また「公益財団法人 文字・活字文化推進機構」が発行している冊子を取り寄せて配布するなど活用しました。

「先生の思い出の1冊」

・「子どもの読書週間」に合わせて司書教諭、図書委員が企画した“クラス対抗読書マラソン”を実施しました。担任の先生の思い出に残っている本の表紙をパズルのピースにして、本を借りて表紙を完成させるイベント。全員が協力してたくさん借りたクラスほど早く表紙が完成する。

新入生図書館オリエンテーションを実施

・国語科の授業で先生と一緒に図書館の使い方について説明をしました。
図書館でのマナーや館内の案内、本の探し方について理解を深めてもらいました。



児童生徒の様子

“推し”本の特集コーナーでは、POPとともに展示したので、本の内容に興味を持って借りる生徒が多かったです。やはり本のPOPというのは大切だと改めて実感しました。クラス対抗読書マラソンによって、図書館は大盛況でした。クラスの結束も高まり先生とのコミュニケーションのきっかけともなるのでとても良いイベントだったと思います。新入生のオリエンテーションでは積極的に読書に取り組もうとする姿が見られ、貸出中の本を予約する生徒も多数いました。また、オリエンテーション後は昼休みはもちろん、10分休憩や放課後などに来館する新入生が増えました。

備考

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（生駒市立鹿ノ台中学校）



実施日・実施期間

令和7年4月21日～5月30日

実施内容

タイトル「鹿中図書館を隅々まで知ろう！」

・1年生のオリエンテーションで、本探しゲームをしました。小説以外の本を2,3の簡単なヒントで探し出すゲームです。小説ばかりに目が行っている生徒が多いので、図書室には様々なジャンルの本があることを実感してもらうために実施しています。また背ラベルのNDC（日本十進分類法）と図書館マップで本を探す練習も兼ねています。1クラス40人と人数が多い学年ですが混乱することなく、1,2組とも7,8分で全員が本を見つけることができました。

・新学年スタートアップ企画として、クラス対抗ジグソーパズル大会をしました。各クラスの担任の先生のお薦め本をパズルにして、本を借りたらピースを1つずつ貼っていきます。



本のタイトルが解った人には、廿日市図書館のNDCキャラクターしおりをプレゼントしました。とてもかわいいと評判で、みんな競い合って本のタイトルを推理していました。わずか3ピースでわかった本もありました。

パズルが完成したクラスには、全員に担任の先生からの「贈る言葉入りしおり」を渡します。

児童生徒の様子

小説以外にも図書室にはおもしろい本がたくさんあるとわかってもらえたようで、幅広い分野の本が借りられています。

今年の1年生は本に興味のある生徒が多く、特に2組はあっという間にパズルも完成させ、毎日図書室は大盛況です。図書委員の当番は3人態勢ですが、いつもてんやわんやで暇なときにやる作業が全く進まない状況です。当番ではない委員たちも毎日手伝ってくれています。

「子ども読書の日（４月２３日）」の取組
学校名（生駒市立上中学校）



実施日・実施期間

令和7年4月25日～5月2日

実施内容

三者懇談中の「家族貸出」の実施

三者懇談の日程に合わせて、家族貸出を実施しました。

普段 2 冊貸出のところ、家族で 10 冊貸出にしました。積極的に本を探して借りていけるご家族の方や、新刊を紹介している図書館通信を片手に来館してくださる保護者もいらっしゃいました。また、1 年生の保護者は初めて中学校の図書館に来られて、新しい本がたくさんあることに驚かれたり、「公共図書館とはまた違った感じがですね」といった感想をもたれたりしていました。

来館者数は、5 日間で 17 組、貸出冊数は 56 冊でした。令和 2 年の 12 月からこの家族貸出を実施しており、うなぎ上りに来館者数が増えているというわけではないですが、地道に浸透してきているという感があります。

この家族貸出の期間は、1 日を通しての来館者数が 90 人から 100 人を越える日もあり、普段の来館者数（40～70 人）よりも増えています。子ども読書の日のお知らせやこういった取組を実施することで、図書館に関心を持ってくれる生徒が増えていることがうかがえます。

児童生徒の様子

コロナ禍で撤去していた椅子を少しずつ増やしています。三者懇談の時間まで図書館の本を読んで待っている生徒や、部活の合間の隙間時間を利用して、本を借りに来たり読書をしたりする生徒がいます。短い時間でも、おもしろい本が見つかるかもしれないと足を運んでくれる生徒がいます。図書館のオリエンテーションが終わって、頻繁に図書館に来てくれる 1 年生がいます。彼らにとって居心地のいい居場所の一つになれる図書館を目指したいです。

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（生駒市立光明中学校）



実施日・実施期間

令和7年4月21日～5月30日

実施内容

タイトル「アットホームな図書室に」

昨年度は司書の不在などで図書室の運営が少し遅れましたが、今年は無事に4月より開館することができ、多くの生徒が利用してくれています。

年度初めの図書委員会において、図書室を誰もが来やすく、安心してのびのび過ごせる場所にしたいという意見が多く出ました。その中で今年度の活動方針が「あなたの第二の故郷、図書室」となりました。

図書室に親しみを持ってもらうために、4月に本校の司書による1年生を対象とした図書室の利用の仕方などに関するオリエンテーションを行いました。また、1年生の各教室で朝読書の時間にALTの先生と協力して、『おおきなこぶ』を英語による読み聞かせをしました。

2年生の教室はどの学年よりも図書室が遠いので、出張図書館を2年生のフロアで行い、より身近により利用しやすい本の貸し出しを実現することができました。

また、全学年を対象として、「春のホンまつり」と題したイベントを開催しています。本を借りるとポイントがたまり、3ポイントたまるとパンのしおりと交換できるようになっています。それだけでなく、イベント終了後はしおり交換者を対象に抽選をし、Wチャンスもあります。



児童生徒の様子

本校は昼休みがないので、授業間の10分休憩か放課後にしか図書室を利用できず、昨年度は10分休憩に図書室へ来る生徒は多くはなかった。しかし、今年度は多くの生徒が10分休憩にも来室している。イベントを企画したり、出張図書館を開催したりと多くの生徒が本を借りる環境ができて、図書に触れ、図書室に親しみを持つ生徒が増えていく証ではないかと感じた。特に一年生の利用が多く、4月オリエンテーションを受けて、貸し出しが始まると怒涛の勢いで図書室を利用している。

また、テスト週間は自習室としても開放しており、昨年度よりも多くの生徒が利用しているところからも、図書室を居心地よく利用できているのではないかと感じた。

「子ども読書の日（4月23日）」の取組

学校名（生駒市立大瀬中学校）



実施日・実施期間

令和7年4月18日～5月16日

実施内容

タイトル「新年度貸出開始」

- 廊下の壁面を新入生へのメッセージから端午の節句へ
- ・4月中は桜型メッセージカードに上級生が新入生にメッセージを記入したものを掲示していた。
- ・5月からは子どもの日、端午の節句にちなんだクイズ、菖蒲の紹介を掲示し、参考にした図書も記載して、興味を持ってもらえるようにした。
- ・「菖蒲」から「勝負」にてんじて、大瀬中学校部活動で活かそうな勝負本の紹介掲示をした。
- 図書の貸出開始
- ・4月22日（木）から2、3年生の貸し出しを開始した。
- ・5月2日（金）臨時の図書委員会にて、図書委員会の仕事についてオリエンテーションを行った。
- ・5月12日（月）、13日（火）に1年生のクラスごとにオリエンテーションを行い、オリエンテーションが終わったクラスから1年生の貸出を順次開始した。
- 1年生オリエンテーション
- ・クラスごとに行ったオリエンテーションでは、先生方といっしょに考えた NDC（日本十進分類法）ビンゴゲームを行い、NDC 順の配架を体感してもらった。ビンゴになったチームには、クラスカラーに数字の外国語を記載した葉を渡し、読書のきっかけになるようにした。

児童生徒の様子

- ・貸出開始してからすぐに多くの2・3年生が図書室に訪れ、借りていく姿や室内で読書する様子が見られた。1年生はオリエンテーションまでは貸出はできなかったものの、室内にある本を探しに訪れ、読みに来た生徒もいた。
- ・1年生オリエンテーションでは、NDC の見方や配架場所に苦戦していたものの、本を見つけていくうちに、どのあたりにあるか分かるようになっていく様子が見られた。
- ・本のリクエストボックスを置いてみたら、リクエストが何冊もあった。